ミハイル・バリシニコフ

Mikhail Baryshnikov

生年月日 1948/01/28
出身地　ソ連／ラトビア共和国
関連人物 アンナ・バリシニコフ（娘）

【バイオグラフィ】
■本名はMikhail Nikolaievich Baryshnikov。エンジニアの父の下に生まれる。１０代でキーロフ・バレエ団に入団してアレクサンダー・プシュキンを師事。６９年にソリストとしてデビューを果たす。翌年、西側諸国での公演旅行で自国の芸術環境に疑問を感じ、７４年のカナダ公演で亡命。同年アメリカン・バレエ・シアターに招かれ、持ち前の肉体美と驚異的なテクニックですぐさまトップ・スターとして活躍を始める。７８年から一年間、ニューヨーク・シティ・バレエ・カンパニーの芸術監督に就任した。映画へは７７年の「愛と喝采の日々」でデビュー。自身の体験を基にしたような８５年の「ホワイトナイツ／白夜」でもグレゴリー・ハインズと共に素晴らしいダンスを披露していた。一時ジェシカ・ラングと恋仲になり、二人の間には一児がある。

【フィルモグラフィ】

アニー・リーボヴィッツ　レンズの向こうの人生（2007）	出演
SEX AND THE CITY　（Season 6）（2003～2004）	出演 :アレクサンドル
ロシアン・ルーレット（1991）	出演
ダンサー（1987）	出演 :トニー・セルゲイエフ
ホワイトナイツ／白夜（1985）	出演
ザッツ・ダンシング！（1984）	出演
愛と喝采の日々（1977）	出演 :ユーリ

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。　Copyright (C) 2026 Stingray. All Rights Reserved.